

# さくらっ子

輝くこころ 輝くひとみ 輝くからだ

三春町立中郷小学校だより

No. 16

H28. 12. 22

発行責任者 校長 橋本一弥



間もなくアクセス100,000件！ 本校ホームページ

学校の情報を伝えるのに、インターネット上の三春町ポータルサイトの中にブログ形式のホームページを開設しています。子どもたちの学習の様子を中心に、様子が伝わるようにと教務主任が中心になって編集、更新を行っています。この形式のホームページに移行してから3年目に入りましたが、間もなくアクセス数が10万件に到達しようとしています。平均すると1日当たり100～200の方がアクセスしてご覧いただいていることとなります。とてもうれしく思います。

今後も子どもたちの様子を中心に学校の情報をお伝えしていきますので、ぜひご覧いただければ幸いです。

※12月22日現在 約95,000件

アドレス [http://www.miharu.gr.fks.ed.jp/?page\\_id=50](http://www.miharu.gr.fks.ed.jp/?page_id=50)

「三春町教育ポータルサイト」で検索しても見つかります。



## これぞ「あこがれの6年生」!

本校のめざす児童像に「あこがれの6年生を育てる」があります。その姿がたくさん見られ、うれしく、心強い毎日です。



学芸集会で様々な跳び箱の跳び方を披露。「頭はね跳び」などの難しい技も全員ができるのがすごいところです。下級生もこれに刺激を受けてがんばっています。



雨のバス通学の一コマ。班長の6年生が自分自身は雨にあたりながらも、下級生がぬれないようにとさりげなく傘を差しだしていました。素晴らしい思いやりの姿です。

## 交通安全は子どもたちみんなの願い!

以前にお知らせした田村警察署交通安全キャラクターコンクールで最優秀に選ばれた影山愛梨さん(4年)はじめ町内各小学校の最優秀作品のキャラクターが載ったポスターがこのほどできあがり、町内ははじめ様々な場所に掲示されています。中央に大きくレイアウトされているのが愛梨さんの考えたキャラクター「シートベルトくん」です。

ぜひご覧いただくと共に、願いである交通安全の行動を各家庭でもよろしくお願ひしたいと思います。

年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動

12月10日～1月7日



## 入賞おめでとう！！ ※敬称略

- 平成28年度私たちの防火標語募集 優良賞 6年 八木沼奏登  
「火災の目 甘い心を見逃さず」
- JA共済交通安全書道・ポスターコンクール  
書道の部 奨励賞 2年 鈴木 凜  
ポスターの部 奨励賞 4年 過足愛菜
- 福島県小学校児童画展 入 選 4年 橋本典奈

### 「給食試食会（11月30日実施）」の感想から ～これからもよりよい給食の提供に努めて参ります～

栄養のバランスや給食の量、味付けなど、たいへん良好な回答をいただきました。

- 野菜もおかわりして食べるので、おいしいのだと思う。工夫した味つけでよいと思った。
- 家では食べるのが遅いが、学校では食べるのが早い。
- バランスの良い食事をおいしそうに仲良く食べる姿を見ていると安心します。
- 給食メニューで郷土食が出ると、子どもが良く話をしてくれます。

また、今後の試食会への希望として揚げパン（ココアパン）やめん類、子どもたちに人気のメニューの試食を希望する声が多く寄せられました。検討していきたいと思います。

## お知らせ

### 体育館のトイレ工事が始まります 工事期間 12月～2月

本校体育館のトイレが拡張されることとなり12月から工事に入りました。完成しますと男女別のより使いやすいトイレとなります。また、出入りも体育館のフロア側からできるようになります。

工事中は、トイレ付近の一部が柵で覆われ、その部分への出入りができなくなります。また、この間のトイレは、体育館の外に設置された臨時のトイレをご利用いただくようになりますので、よろしく願いいたします。

## 子どもをたくましく育てるために

### その12 年の節目を生かして夢や目標を持たせる

夏休み前には夏休みの課題をうまく使いましょう、という内容を書きました。では、冬休みはどうでしょうか？ 約2週間の冬休みですので、テレビやゲームを中心に過ごしてしまえば、あっという間に過ぎてしまいます。夏休みと同様に学習を通して進めることもいいのですが、新しい年を迎えますので、この大きな節目を生かしてぜひとも内面へのはたらきかけをしたいところです。

「1年の計は元旦にあり」といわれるように、過ごした1年を振り返るとともに、これからの1年を見据えためあてや計画を立てさせることを通して、実行力のある子どもに育てていきたいものです。さらには、将来の姿などの大きな夢や希望を話し合うのもいいことですね。意識できるように紙に書き出させるなどすることが大切です。書き初めの機会を生かして、毛筆でめあてを書くというのもステキですね。子どもの意識の中に、「新しい年はこんなふうにならば」という意欲が生まれればとても意味のあることです。

より効果的に目標や見通しを持つことができる方法はないでしょうか？高学年では、ぜひカレンダーを使ってみましょう。どのご家庭にもいただいたものの使わないでお蔵入りしてしまうものがあるかと思いますが、カレンダーは、子育ての強力なツールです。先の見通しを持てる期間は、発達段階で異なりますが、小学校高学年ではできれば年単位で捉えさせたいものです。

- カレンダーに、いつどうなっていたいか、そのためにどうするかを書く

この方法は、いつどうするかが具体的になる、大きな目標が細分化されて段階的に達成しやすくなる、などメリットは大きいです。そして、それぞれの時期の自分の姿をイメージさせることで、より具体的になってきます。更には、うまく行かなかったときの悔しさなども考えられて、目標達成のための行動により移しやすくなるといわれています（「後悔を先に立たせる方法」といわれることもあります）。

児童が新しい年の具体的な目標やめあてを持って目を輝かせて登校するのを楽しみにしています。それぞれのご家庭で有意義な冬休み、年末年始をお過ごしください。